

< 合 言 葉 >
いつも 明るい あいさつ で
なにごとに 全力で 取り組む
だれにも やさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校

学校だより NO.13
令和6年11月6日(水)

本校の今年度の取組から①

時間を守ること(チャイム鳴動の開始)

今までチャイムなしで「時計を見て行動」という指導をしてきました。しかし、時計のない場所があったり、何かに夢中になって時計を見ることを忘れてしまったりすることがありました。

そこで、今年はあえてチャイムを鳴らすことで、活動を速やかに切り替えられるようにしました。このことにより、児童はメリハリのついた行動へと変わってきていると感じます。

例えば、1日の授業開始が5分間ずつ遅れてしまうとうなるでしょうか。

5分×6時間×200日(登校日)=6000分(100時間)

毎日学校で6時間勉強しているようで、年間で見ると**100時間も学習時間を損している**ことになります。時間を守ることは極めて大切と考えます。

黙働清掃をすること

黙って掃除を行うことを「黙働清掃」といいます。黙働清掃には様々な意義がありますが、本校では

①話をしないことで仕事が早くなる。

②集中することできれいにする場所をさらに見つけられる。

③自分のすべきことを考えて「きれいな環境をつくる」という目的のため協力できるようになる。

と考えています。

掃除の時間は、BGMをなくしました。校舎の中で聞こえてくるのは掃除をする音だけ。

子供たちは、準備・片付けを含めて15分という限られた時間の中で、今までよりも高いパフォーマンスで作業をしています。

協力とは、何かを一緒にやることではなく、一つの目標に向かってそれぞれが自分のできることを行うことだと考えます。

子供たちがきれいな学校を目指して頑張っているので、職員も廊下の床磨きや掲示物の刷新など、すがすがしく潤いのある環境づくりに努めています。

